

大阪大学大学院理学研究科 宇宙地球科学専攻 博士前期課程一般選抜第2次募集  
選抜方法の変更について

大学院理学研究科宇宙地球科学専攻の博士前期課程第2次募集では、2023年秋に実施される入学試験（2024年度入学者用）から、以下のとおり選抜方法を変更します。

<変更点>

2023年以降に実施される入学試験では、書類審査及び口頭試問により選抜を行います。書類審査は、学業成績と志望動機、及び外部の英語検定試験の結果に基づいて行われます。英語検定試験の詳細は下記を参照してください。

口頭試問では、物理学及び宇宙地球科学に関する一般的な基礎知識、並びに修士課程での研究に関する動機や基礎知識を問います。

なお、出願者数が募集人員を大幅に超える場合には、書類審査により第一段階選抜を行うことがあります。第一段階選抜に不合格となった者には、口頭試問を実施しません。

(変更前 ※2022年実施分まで)

書類審査		筆記試験		口頭試問
学業成績	志望動機	英文読解・和文英訳	小論文	専門科目



(変更後 ※2023年実施～)

書類審査			口頭試問
※出願者数が募集人員を大幅に超える場合には、書類審査により第一段階選抜を行うことがある			
学業成績	志望動機	外部の英語検定試験の結果	専門科目

<外部の英語検定試験の詳細>

①TOEFLまたは TOEIC の成績を利用します。

②出願時提出書類として TOEFL のスコアレポート (Test Taker Score Report) の写し、または TOEIC の公式認定証 (Official Score Certificate) の写しが必要です。2023年実施の入学試験では、2021年10月以降に受験した試験の成績を有効とします。提出された写しは、試験日にスコアレポート／公式認定証の原本と照合しますので、試験当日には対応する原本を必ず持参してください。

③TOEFL の成績証を使用する場合

iBT (iBT® Home Edition を含む) の成績証のみを有効とします。その他の試験区分のものは受け付けません。TOEFL-ITP (団体受験制度) のスコアも受け付けないので注意してください。なお、TOEFL iBT スコアレポートに記載されている My Best Score は使用しません。Test Date Score が最も高いものを提出してください。

④TOEIC の成績証を使用する場合

Listening & Reading Test の成績証のみを有効とします。その他の試験区分、例えば TOEIC Speaking & Writing、TOEIC Bridge の成績証は受け付けません。TOEIC-IP（団体受験制度）の成績証も受け付けないので注意してください。

⑤TOEFL iBT と TOEIC Listening & Reading Test 両方の成績を持っている場合は、学生募集要項に掲載する換算表を参考にして、自分に最も有利と考える試験結果を出願時に提出してください。

<その他の留意事項>

出願前には希望する指導教員に連絡をとって、第2次募集での受入可否を確認してください。第二希望、第三希望の研究室がある場合は、そちらの指導教員に対しても同様に連絡をとり受入可否を確認してください。その際、教員との面談が求められる場合もあるので、連絡は出願の二週間前を目途に行ってください。

新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、口頭試問の形式や英語検定試験の有効な期間や種別などが変更となる場合もあります。詳細は当該年度の学生募集要項を必ず確認してください。